



### 20/3期 上期売上高概況

- 装置産業向け市況悪化の影響を受け低迷

### 20/3期 上期重点施策

- 製品群の拡充
- 新市場の開拓
- 生産拠点の再編
- 品質管理体制の強化

### 20/3期 下期重点施策

- 車載向け新製品の量産化に向けた評価及び品質規格に適合する体制構築
- 住設関係への深耕
- 15kV超高速ダイオードの量産体制確立
- 世界市場への拡販活動強化
- 海外生産拠点を活用した原価低減活動
- 製品ラインナップの充実
- 新製品開発の推進

### ◆精密機構部品

- 車載向け新製品『小型高トルクリミッタ』量産化に向けた評価検証開始  
課題：自動車品質規格に適する体制構築



- 大量生産品の自動機化による生産体制構築完了

### ◆半導体デバイス

- 国内外の医療用X線・工業用X線機器用として、  
商品化要望の強かった高耐圧（15kV）超高速ダイオードの開発完了  
（サンプル提供一部開始）



### ◆精密機構部品

- 車載向け新製品の量産化に向けた評価継続と品質体制の構築  
⇒同業界向け用途開拓と適合製品開発の推進
- 機械要素技術展（大阪・東京）、Productronica2019（ドイツ）へ出展  
⇒欧州、米国、中国市場への拡販活動を強化

### ◆半導体デバイス

- 新製品15kV超高速ダイオードの量産体制確立及び拡販強化  
⇒欧州、米国、中国、日本の医療機器メーカーターゲット
- シリコンサージクランプ製品拡充及び拡販強化  
⇒パーキングロック板システムやエレベーター等